



14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.1

Version20200215

時 程 表 / TIME TABLE

2月22日 (土) 22 FEB SATURDAY

14:00-17:00	第10回大学自転車競技フォーラム東京「2021に向けて-その7」	
	BMX:都市型スポーツの拡がり+ケイリンを通じたトラック復権プラン	
	会場：国立オリンピック記念青少年総合センター	センター棟3階311研修室
	University Bicycling Forum TOKYO "Towards 2021 part 7"	

2月23日 (日) 23 FEB SUNDAY

6:00	会場設営開始/Course installation	
7:30	競技役員・立哨役員集合打合/Commissaires & Marshalls meeting	
9:00	交通規制開始/ Public traffic control start	
09:00 - 09:30	参加選手受付・ゼッケン配布/Body Number distribution	
10:00	開会式/Opening Ceremony	
10:20	オープン&ウォームアップ・ライド/Open & Warm-up Ride	1.5km×5laps=7.5km
10:50	タイムトライアル(小・中学生、ハンドサイクル、マスターズ)	1km×1 lap=1km
	TIME TRIAL (Kids, Master's, Handcycle)	
11:15	男子大学生 グループ3 A組/Students Men Group-3A	1.5km×4laps=6km
	男子大学生 グループ3 B組/Students Men Group-3B	1.5km×4laps=6km
	男子大学生 グループ3 C組/Students Men Group-3C	1.5km×4laps=6km
12:00	マスターズ・クリテリウム/Masters (over 30) Criterium	1.5km×8laps=12km
12:20	表彰式 (午前の部) Awards Ceremony	
	立哨員昼食(コース閉鎖) Lunch break / circuit close	
13:00	男子大学生 グループ2 A組/Students Men Group-2 A	1.5km×8laps=12km
13:25	男子大学生 グループ2 B組/Students Men Group-2 B	1.5km×8laps=12km
13:50	女 子 (学連登録選手+JCF登録競技者) /Women (JICF + JCF)	1.5km×8laps=12km
14:20	男子大学生 グループ1 (大学対抗)	1.5km×20laps=30km
	Students Men Group-1 (University Team Match)	
15:10	表彰式・閉会式 (午後の部、大学対抗、シリーズ総合)	
	Awards & Closing Ceremony	
17:00	規制解除 (予定：早まる場合があります) /End of Public traffic control	

nichiniao

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INDAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
cyclochannel.net

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DALSIMA

Kabuto



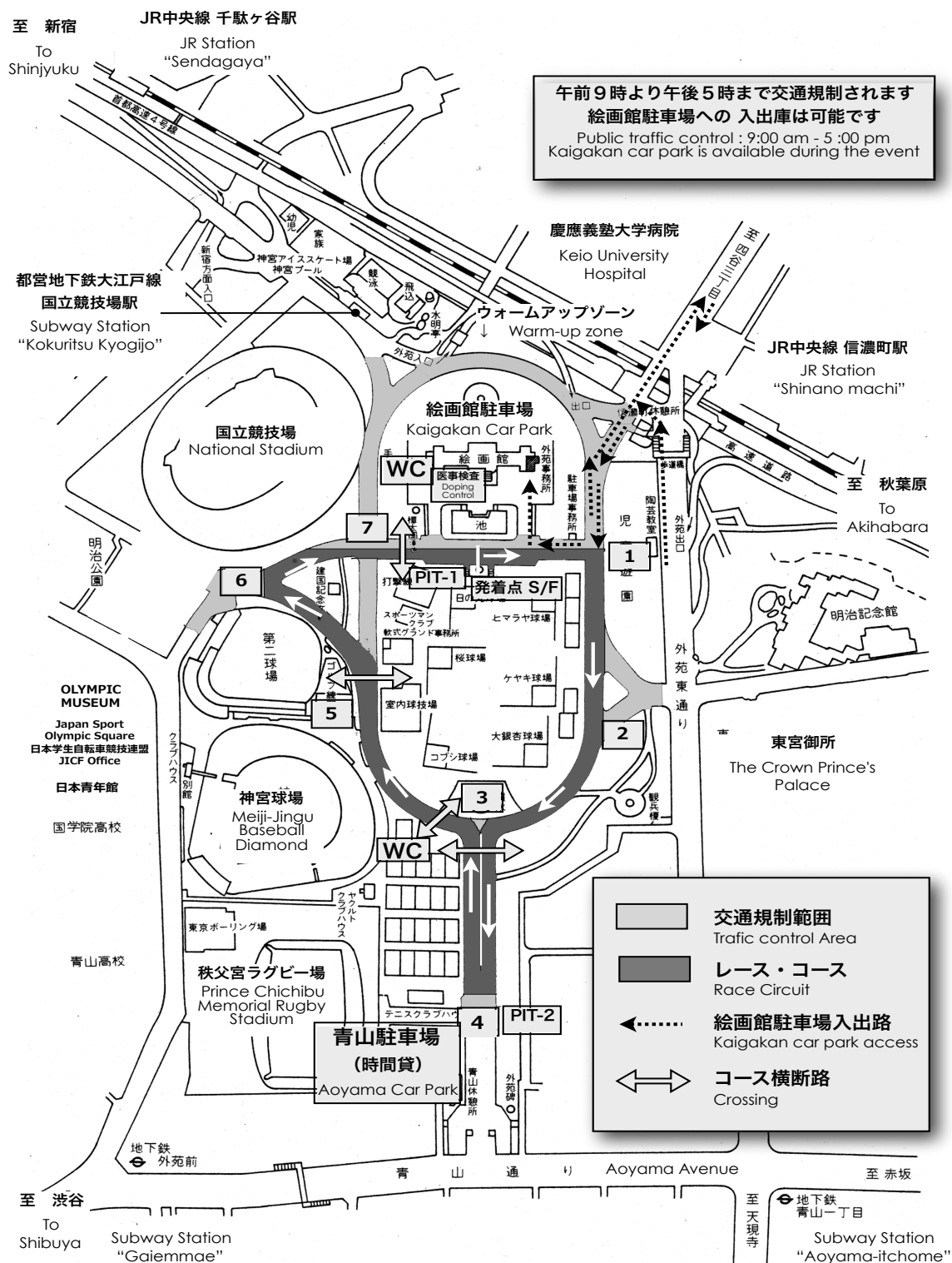
14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM

第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム

23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.2



NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INDAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DAISIMA

Kabuto



14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.3-1

参加選手の皆様へ 注意事項

エントリーの受付

- ・本大会はエントリー希望者全員の出場を受付ました。
- ・RCS 直近戦でクラス3からクラス2へ昇格した選手は、グループ2での出走となります。

駐車場

- ・「絵画館駐車場」のご利用が便利です。本大会参加者・関係者は入口で1日 **1600円**を徴収いたします。
 （釣銭の無いようご準備ください）駐車場の会場時刻は5：30です。
- ・参加者は、主催者で絵画館より一括借上している指定区域（一番奥150台分）に駐車してください。
 - 指定駐車範囲外でのテントや毛布による場所取り、ローラー台の使用、**自転車での走行は禁止**。一般の駐車場利用者の迷惑となりますのでご遠慮下さい。
- また、指定範囲内であっても、他の駐車場の迷惑にならないように使用してください。
- ・参加者の駐車料金は駐車場入口にて学連の役員が徴収します。
 - 支払いと引き換えに駐車証を発行しますのでフロントガラスに表示してください。

受付・ゼッケン配布

- ・「受付」テントにて、9:00-9:30の間、ゼッケン・プログラム・IDカード・参加賞を配布します。
 - レースに参加される方はJCF登録ライセンスをご持参・提示ください。
- 女子レースに参加でウォームアップ不参加の方は、12:00迄に受付をお済ませください。
- ゼッケンまたはIDカードの無い方は、コース内に入ることができません。
- ゼッケン・フレームプレートは、返却をお願いします。IDカードも返却してください。
- オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。
- ゼッケン固定用安全ピン、フレームプレート固定用結束バンド、テープ等はご自身でご持参ください。

開会式

- ・10:00より実施します。参加選手は原則として全員ご参加ください。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

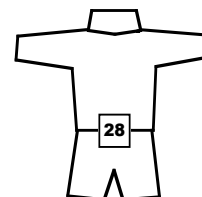
- ・レース参加者の試走は、10:20より「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
- ・ゼッケンを付けた方のみがコースにはいることができます。
- ・これはレースではありません。モーターバイクが先導しますので、これを追い越さないで下さい。
- ・整列順は、オープンライドのみ参加者、小中学生、マスターズ、女子、G1,G2,G3の順。
- ・レース中のウォーミングアップ等は、交通規制範囲内の新国立競技場横の道路のみで行い、規制外の一般道には出ないようにしてください。駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。一般車との事故の原因となります。各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

駐輪場

- ・今年は駐輪場の設置はありません。外苑内の植栽等を痛めないようご協力ください。
- ・開場内での盗難、破損等の損害について主催者は責任を負いません。

小中学生・マスターズ・ハンドサイクル タイムトライアル

- ・ゼッケンを右図のように背面中央下部に一枚付けて出場してください。
- ・出走する選手はヘルメットを着用してください。
- ・ハンドサイクルで背中面が見えなくなるポジションの方は、背面から見える位置に車体に取り付けて下さい。



NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INDAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
cyclochannel.net

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DALSIMA

Kabuto



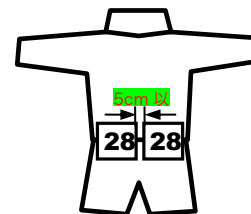
14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.3-2

学生クリテリウム・マスターズ クリテリウム

- ・フレームプレートはフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。
- ・また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定してください。
- ・ゼッケンは右図のように取り付けてください。
- ・ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。ゼッケン、フレームプレート、ID カードケースはレース終了後、チームでまとめて表彰台横の受付まで返却してください。



出走サイン、バイクチェック

- ・コースへの出入りはS/F(スタート・フィニッシュ)地点手前の横断歩道脇からのみ出入り可能です。
- ・ゼッケンを装着した選手、ID カードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。
- ・各出走開始時刻の**30分~15分前**にコース内スタート地点横のテントでバイクチェックを受けてください。
- ・出走する服装でゼッケンをつけ、自転車とヘルメットを持参してください。
- ・ヘルメットはJCF公認のヘルメットを着用してください。
- ・自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。
- ・クリテリウムで所謂ノンスタンダードホイール(リム高さ25MM以上もしくはスポーク数16本未満)を使用する場合、UCI試験適合製品のみが使用可能ですので、注意してください。
- ・本大会を含む全日本学生ロードレースカップシリーズにおいては、公道上进行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。

レースについて

- ・失格となった選手は、順走にてS/F地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。
- ・ゴールした選手はレース方向順走にてS/F地点手前の横断歩道脇にゴール後1周回以内に入ってください。

機材交換について

- ・機材交換は、S/F地点及び銀杏通Uターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。
- ・主催者にて共通機材を用意しておりますが、チームの器材を置くことも可能です。
- ・ピットゾーンへはIDカードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。
- ・IDカードは大学チーム各校3枚、他のカテゴリは選手1人につきIDカードを1枚配布します。
- ・ニュートラリゼーションの適用については大会特別規則をご参照ください。

部旗、横断幕、応援団について

- ・SF地点前後の指定位置に応援団スペースがあります。各校部旗、横断幕はその範囲にて設置してください。
- ・観客とレースを区切るフェンスへの「のぼり」の設置は視野の妨げとなり、風をうけてフェンスが倒れるリスクが増しますのでご遠慮下さい。
- ・応援団配置場所は抽選会で当日までに決定されています。担当者の指示に従い各校にて設置してください。
- ・太鼓等、鳴り物の使用については、近隣の迷惑にならないよう注意し、主催者の指示に従ってください。

ゴミについて

- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、1件につき3,000円のペナルティを科します。

メカニック・サービス

- ・「なるしまフレンド」テントにおいて9時からメカニック・サービスの提供があります。

nichinao

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INDAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
サイクリングチャンネル

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DAISIMA

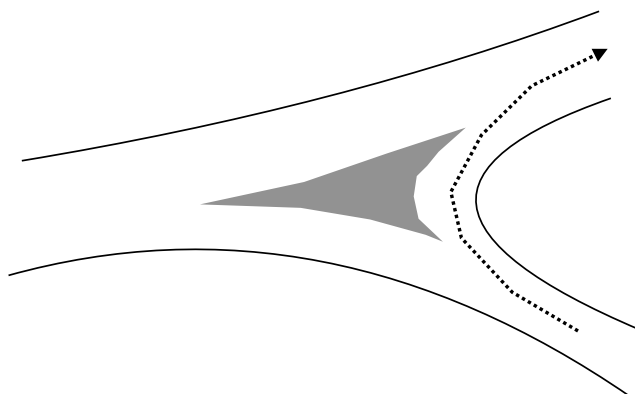
Kabuto



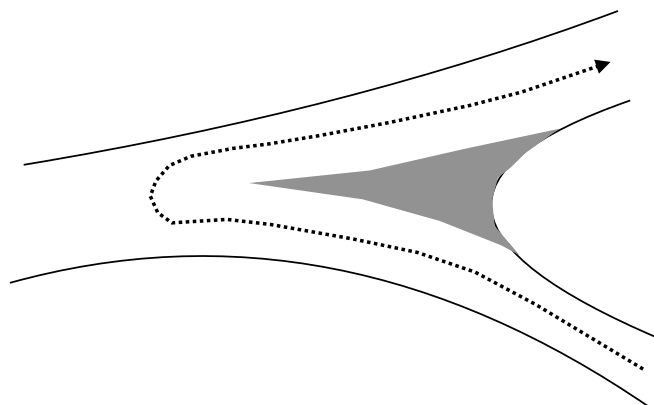
コース形状について

- ・コミュニケ2のコース図における地点6の最終コーナー近辺は、隣接する国立競技場の工事に関連してコース形状が変更となりました。例年、最終コーナーとなっていた右カーブ内側部分は通行不可となり、西側に進んだ地点をUターンする形状に変更となります。ウォームアップライド中にコース全般について注意深く現場を確認し、事故のないように充分ご注意ください。工事完了は大会直前で、舗装面が新しく、雨の場合など滑りやすい可能性もありますのでご注意ください。

地点6 従来



地点6 今回





14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム
23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.5

立哨役員・競技役員の皆様へ

集合時刻

- ・ 絵画館前SF 地点にて7 時より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- ・ 7 時30 分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
- ・ 役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- ・ 学連ロゴ入り白いビブス(立哨のみ)、学連帽子、ID着用を原則とします。(ウィンドブレーカーの支給はありません)
 - － IDカードは全員分、当日配布します。
 - － **ID カード、ビブスは大会終了後、返却して下さい。**
 - － ビブスには防寒機能はありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- ・ **ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。**
- ・ スポン、ビブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。
- ・ 大会プログラム等、A4サイズの書類が配布されます。サコッシュ等を持参して収納してください。

任務について

- ・ 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- ・ **レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。**レース観戦をしてはなりません。
- ・ 立哨役員としての自覚を持って行動し、座つての任務、ミュージックプレイヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はしないこと。
- ・ 携帯電話は電源OFFまたはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。
- ・ コース内側施設(軟式野球場など)利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。
- ・ その他の一般観客はコースの外側を歩くようお願いして下さい。
- ・ 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、**先導オートバイ(黄色のパトライト付き)通過後から最終オートバイ(青色のパトライト付き)**通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。
- ・ 一般客に対しては、命令調の言葉遣いは禁物です。 お願い調の言葉遣いを使用してください。 例えば、
「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
「最終走者通過までもう少しお待ち下さい。」
「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- ・ レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- ・ 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後から選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- ・ レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- ・ 各ゾーンの撤去作業が済んだらSF 地点にお集まり下さい。表彰式終了後、役員打合を行ってから解散となります。

当日の立哨役員の欠場・遅刻について

- ・ 各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、絶対に遅刻しない事。遅刻者には金銭ペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(090 2207 2369)まで





((重要!!)) Anti-Doping Test **ドーピング検査について**



1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」(以下、JAPAN Code) ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第23章ドーピング・コントロール(JCF 競技規則)に基づき、検査を実施いたします。

2 本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。競技途中での失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

3 ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、以下の通りですので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。

4 検査対象競技者への通知：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。

5 掲示場所および掲示のタイミング：

掲示場所 (複数の場所に掲示しています)

- ・メインコミュニケボード (選手受付テント付近)
- ・スタート・フィニッシュ地点付近
- ・ドーピング検査室前
(フィニッシュライン通過後、右側 JADA ドーピング検査車両)

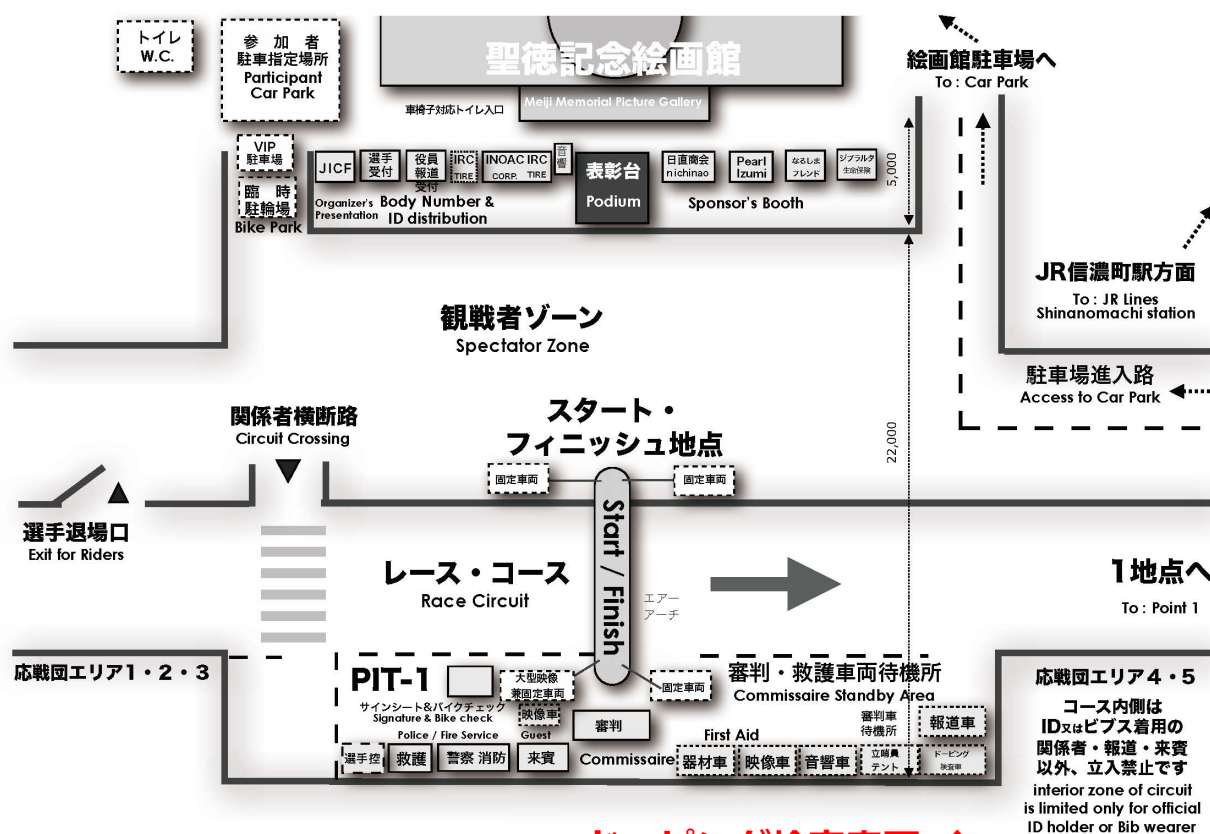
掲示のタイミング

先頭の競技者 (ライダー) がゴールする前に掲示します。





ドーピング検査室設置場所 Location of Doping Control Station



ドーピング検査車両 ↑
Anti-Doping test room

- 6 **ドーピング検査室への出頭:** 検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後 30 分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付競技者ライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。



コミュニケ NO.6-3

- 7 **摂取医薬品リスト提出**：受付時（ライセンスコントロール）に受領した**摂取医薬品リスト**は、競技に参加する前に記入し、出走する当日の出走前に出走サイン（バイクチェック）場所へ提出してください。薬物の使用が無い場合でも“なし”と記入し、提出してください。提出の際は、競技者に連絡のつく連絡先を必ず明記してください。

※**摂取医薬品リスト**の記入は、**チームごとに参加するすべての選手名（複数名）をカテゴリー別に記入して提出ください（個人で記入して提出することも可）**

記入例見本

摂取医薬品リスト（国内大会用）（JCF規則第99条31.）

競技大会名 〇〇〇〇〇大会
 競技大会日 2013 年 〇 月 〇〇 日
 チーム名 〇〇〇〇〇チーム
 チームドクター名 JCF 太郎

レースのスタート前72時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する：

競技者	医薬品または治療（用量および製造業者を示す）
1. JCF 一郎	リゲイン（ビタミンB2、ビタミンB6、タウリン、ニコチン酸アミノ、無水カフェイン）
2. JCF 二郎	none（なし）
3. JCF 三郎	none（なし）
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____

チーム責任者氏名並びに署名（この書類に関する責任者）

日付 2013 年 〇 月 〇〇 日

氏名 J C F 太郎 署名 J C F 太郎

チーム責任者携帯番号 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

注意：そのレースに参加するチーム／クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、“none”（なし）と記載してください



14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム
23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.6-4

摂取医薬品リスト（国内大会用）（JCF 規則第 99 条 31.）

競技大会名 第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム

競技大会日 令和2年2月23日（日）

チーム名 _____

チームドクター名 _____

レースのスタート前 72 時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、
下記の治療を受けたことを申告する：

競技者 _____ 医薬品または治療（用量および製造業者を示す）

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

6. _____

7. _____

チーム責任者氏名並びに署名（この書類に関する責任者）

日 付 _____

氏 名 _____ 署 名 _____

チーム責任者携帯番号 _____

注意：そのレースに参加するチーム／クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、
"none"（なし）と記載してください

NICHINAO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INDAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
サイクリングチャンネル

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL izumi

DALSIMA

Kabuto

14TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM

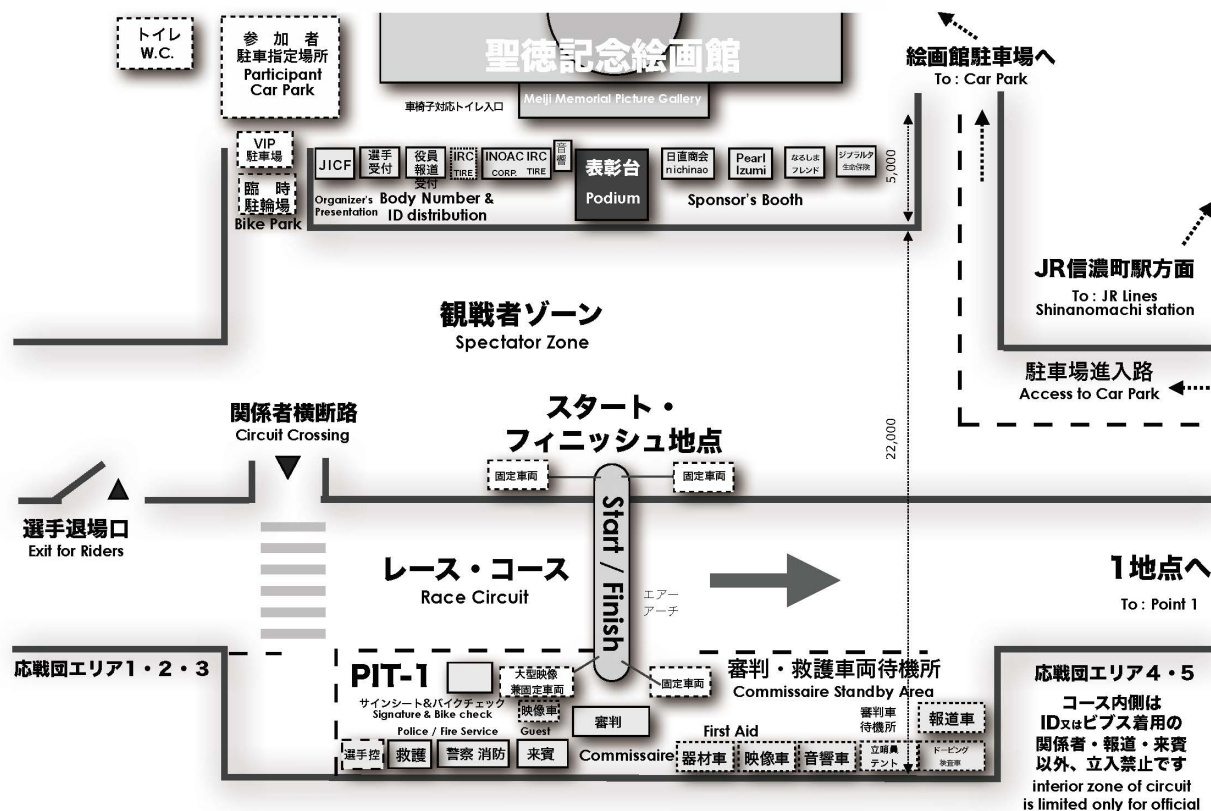
第14回 明治神宮外苑大学クリテリウム

23 FEB 2020 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.7

テントの配置は以下の通りです。設置場所への移動、設置、撤収もチームにてお願いいたします。



チーム名	テントの大きさ WDH	設置場所
日本大学	300×300×250	選手控
中央大学	250×250×250	選手控
東京工業大学	270×220×250	選手控
法政大学	130×130×130	選手控
順天堂大学	150×100×200	選手控
立教大学	300×300×257	地点4 PIT-2
明治大学	450×300×314~346	サイン・バイクチェック
明星大学	300×300×320	救護
早稲田大学	200×200×200	アムステルダム大学
慶應義塾大学	180×270×193	アムステルダム大学
東京大学	180×180×180~240	映像
日本体育大学	150×150×210	JICF (受付横)
ARGON18 EZ-UP	300×300×250	ジブラルタ生命保険
Tacx EZ-UP	300×300×250	音響 (ステージ横)
DEROSA 1 (旧ロゴ) プロテント	450×300×250	審判 2
DEROSA 2 (新ロゴ) EZ-UP	300×300×250	警察・消防
DEROSA 3 (新ロゴ) EZ-UP	450×300×250	来賓
学連大	600×300×250	審判 1
学連小 1	300×300×250	役員報道立哨受付
学連小 2	300×300×250	選手受付
シミズオクト	600×300×251	シミズオクト警備員用

NICHINAHO

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action

INOAC

DE ROSA

CYCLOCHANNEL
サイクリングチャンネル

CYCLES・YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

DAISIMA

Kabuto